

WORK SHEET

共生型研修ワークシート

共生型事業のアイデアシート

第1回目の研修までに、現時点での共生型事業のアイデアを下記シートに記入してきてください。

共生型事業に取り組む目的・狙い:

事業の対象者:

共生型事業で取り組みたいこと:

事業実施により地域に起こしたい変化:

共生型人材育成研修 カリキュラム

	学習目標	内容	備考(宿題等)
DAY 1	<ul style="list-style-type: none"> ● 共生型の基礎的な考え方を理解する ● 共生型拠点の事例を通じて実施イメージを持つ ● ファシリテーションの基本を学ぶ(聞く・話す) ● 事業の現在地と理想の状態を把握する 	<p>【共有①】 オリエンテーション・アイスブレイク:1時間</p> <p>【座学①】 共生型事業について(社会的背景等):30分</p> <p>【座学②】 北海道の先行事例紹介+質疑:2時間</p> <p>【座学③】 地域と関わるための基本スキル(聞く・話す):1時間</p> <p>【WS①】 事業の現在地とゴールの確認:2時間</p>	
DAY 2	<ul style="list-style-type: none"> ● 社内外のチームビルディングの考え方を理解する ● 地域のニーズ把握の重要性を理解する ● 地域ニーズ把握の手法を学び、計画ができる 	<p>【共有①】 オリエンテーション・チェックイン:30分</p> <p>【WS①】 社内共有を想定して、事業のゴールと意味を再考する:90分</p> <p>【座学①】 地域ニーズとチームビルディングの重要性について:30分</p> <p>【WS②】 架空の事例を通じてヒアリングの本質を理解する:90分</p> <p>【WS③】 地域のネットワークづくりのためのアクションプラン作り:60分</p>	<p>宿題:</p> <p>①社内への共有</p> <p>②地域の協力者・異業種の方への事業プラン共有・ヒアリング</p> <p>※1ヶ月程度で実施</p>
DAY 3	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒアリングを経て事業の目的の再確認をする ● 講師と対話しながら事業構想を改善する ● 先駆者への同行を通じて共生型のポイントを深く理解する(任意で実施) 	<p>【共有①】 オリエンテーション・チェックイン:30分</p> <p>【WS①】 社内共有及び地域ヒアリングの振り返り:90分</p> <p>【WS②】 事業構想の再設計:30分</p> <p>【WS③】 メンタリング:4時間</p>	<p>宿題:</p> <p>①地域・社内への再ヒアリング</p> <p>②シャドウイング(任意で1泊2日もしくは2日間で実施)</p> <p>※1ヶ月間程度で実施</p>
DAY 4	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒアリングを通じて事業の目的・内容を再考する ● 講師との対話により、事業の改善点を明確にする ● 受講生同士での事業内容の改善が行える 	<p>【共有①】 オリエンテーション・チェックイン:30分</p> <p>【WS①】 ヒアリングの結果共有・振り返り:60分</p> <p>【WS②】 事業構想に対するメンタリング:4時間</p> <p>【WS③】 事業のブラッシュアップ(個人ワーク・アドバイス):60分</p>	<p>宿題:</p> <p>事後メンタリング(任意)</p> <p>※2週間程度で実施</p>
DAY 5	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業構想をまとめ、発表する ● 共生型のポイント・価値について整理する 	<p>【発表】 最終事業構想の発表及びメンターからの講評</p> <p>【まとめ】 共生型のポイントについて振り返り</p>	<p>事後アンケート</p>

DAY 1

自己紹介シート

<p>氏名:</p> <p>所属:</p> <p>担当業務:</p>	<p>共生型事業の実施状況:</p>
<p>共生型を取り組む上での困りごと:</p> <p>今回の研修で解決したいこと:</p>	<p>今の気持ち:</p>

事例から学ぶ

共生型事業の事例紹介

事例紹介を聞きながら、印象に残ったことをメモしましょう。

振り返りシート

・気づき、学び:

・事業に活かしたい点:

・質問:

共生型事業の基本的な考え方

- 「企画ありき」で考えずに、具体的なニーズに基づいて考えましょう。
- 利用者のために、地域の方に「付き合ってもらおう」のではなく、
地域の人にも幸せになる、喜ばれる企画を考えましょう。
- 地域の困りごとや課題を、福祉の資源で解決できないか考えてみましょう。

共生型事業を企画する際のポイント

- **事業や企画の対象者や狙いを明確にしましょう。**
一つの企画で、すべてのニーズを満たそうとせずに、
対象が異なれば、別企画で考えることも検討しましょう。
- **実施スタイルは、主催する形や協働・協力する形で実施するなど様々あります。**
- **農業や産業、教育など異分野との連携も視野に入れて考えてみましょう。**
- **すべてを事業所で担わずに、地域の人に関われる、
活躍できる企画にできないかも考えてみましょう。**

接点づくりの際に必要なスキル

- **話すスキル：ヒアリングスキル**

- ① **具体から抽象へ**

- ・具体的な出来事・事例から聞く。抽象的な質問から始めない。

- ② **相手が楽しくなるように聴く**

- ・アクティブリスニングを意識する。

- ③ **ニーズを把握する質問の観点**

- ・抽象度の高い言葉を具体的にする。
 - ・現状と目的・ゴールの整理をし、機会の選択と意思の確認する。
 - ・目的と背景を確認し、ニーズを確認する

接点づくりの際に必要なスキル

- **話すスキル:理解と共感の両輪を意識して伝える**

- ① **理解を得るためのポイント:**

- ・5W1Hを意識して情報を正確に伝える。
 - ・イメージの解像度が高くなるよう数字や具体性を意識する。

- ② **共感を得るためのポイント**

- ・人が動くのは、感情が動き、共感が生まれたとき。
 - ・特に「なぜ」「何のため」「原体験」への共感。
 - ・ストーリー（原点と理想とプロセス）を考える。
 - ・WHY⇒WHAT⇒HOWの順番を意識して伝える。

事業の原点・現在地・目的を確認する

<p>法人の事業内容と理念</p>	<p>共生型に取り組む目的・背景・キッカケ</p>
<p>共生型事業への取り組み状況</p>	<p>共生型事業に取り組むことで、起こしたい変化 (事業所と地域それぞれの視点で)</p>

今日の振り返り

今日の感想・気づきについて、自由に記入してください。

DAY 2

事業構想シート

<p>事業の目的</p>	<p>動事業実施の動機・キッカケ機</p>
<p>実施内容(200文字程度で説明してください)</p>	<p>共生型のポイント</p>
	<p>KPI</p>
<p>現状</p>	<p>3年後の理想の状態</p>



社内共有シート

社内で事業構想を共有することを想定した際に、社内から出る質問・疑問とそれに対する回答を考えてみましょう。

想定される質問	質問に対する回答

ストーリーテリング

今の職場で働いで、そろそろ10年目になろうとしている。昔からこの地域一帯で高齢者福祉をしてきた法人で、自分の職場は特養で。入所している高齢者の入れ替わりに心痛める日もあれば、次々に入っては辞めていく若手を見ては空しくなる日もある。それでもなんとか必死にやっているうちに、いつの間にか年次もあがり、役職もあがろうとしていた。

上司から呼び出されて、「共生型」の取り組みの推進を任されたのは、そんな折だった。高齢者も障がい者も子どもも他の地域住民も巻き込んで、地域で行う取り組みや営み。そのとき上司から聞いた「共生型」はそんなイメージだった。正直、よくわからない。高齢者なら長年関わってきたが……、この地域で、他にどんな人がいて、どんな地域を求めているのだろうか。何が「共生型」の推進によって変化するのだろうか。少なくとも、今予見できる変化は、「共生型」の推進という新たな「負担」に苦笑いするであろう、職員の顔色だけだ。

しかしながら、とりあえず任された以上は、何かしら行動してみないと前にも後ろにも動かない。そういうわけで、地域の人々に聞き込み調査を始めた。

たまたま先月、地元の小学生による毎年恒例の施設訪問があった。まずは「子ども」だ。施設訪問時の担当の先生とは直接やり取りを行っていたので、さっそく電話で聞いてみた。「今、子ども関係で、何か困り事というか、『こういうのがあったら子どもたち喜ぶかな』というようなものって、思い当たりますか?」「そうですねえ……なかなか、冬は雪が多くて、子どもたちも遊び場所がないですね。もう家にこもってゲームばかりで。あ、あとは、『子ども食堂』とかあったらいいね、と、PTAのお母さん方が話しているのは耳にしましたよ。」「子ども食堂?」「もともとは貧困家庭のための取り組みなんですけどね。地域の方は、安くて、栄養バランスの取れた食事を提供してくれる、っていう。忙しいお母さんにもありがたい話なのかもしれないですね。」

子ども食堂か。取り組みそうな地域の方は、民生委員さんとかだろうか。ここの民生委員さんは、熱心でいい人だが、もうずいぶんとご高齢だったような気がする。町内会も同様だ。まあとにかく、町内会長に話をしに行ってみよう。「子ども食堂ねえ……うちの女房がそこ行っちゃまって活躍したら、俺らはもっと肩身が狭くなるかもしれん。ははっ。今は町内会に若いもんがいねえから、祭りも何も出来ない。町内掃除の声かけも大変さ。そういうの、若い人もいっしょにやってくれりゃ、まちももっと良くなるが。……いずれにせよ、もし俺らで手伝えることがあれば、いつでも声かけてくれよ。どこまでやっていけるかはわからんが。」

次に話をしに行ったのは、同じ地域のNPOが運営している障がい者の就労事業所のカフェ。主に知的障がいのある人が働いていて、少ないながら工賃を得て地域で生活しているそうだ。その管理者だという男性と話をした。「うちはね、なかなか障がいの重い人が多くて。地域の人と関わりがもっとほしいんだけど、現実には厳しくて……。どうしていいんだか、悩んではいるんだけどね。もっと、地域の人にここに来てもらうことも必要なんだけど、魅力づくりもなかなか難しいね。そもそもあまり人が出歩いていない、寂しいまちになってしまっているし……。」

高齢化。過疎。北海道内のほとんどの自治体と同じく、このまちも苦しみに喘いでいる。人口は1万人を下回り、出生率も低い。かろうじて高校があるが、そこを卒業した子どもたちは、進学や就職でほとんどまちを出ていく。町全体に、閉塞感が漂っている。

……どうしたらいいのか。結局自分のやるべきことは何だろうか。わからなくなってきた。とりあえず、聞き取りの結果を上司に報告だ。色々と種は入手できた。

「ふーん。……で、これらがうちの特養とどう関係あるの?」

……ぐうの音も出ない。

ストーリーテリング (設問)

Q. あなたなら、どうしますか？

ここから、どんな順序で、何を始めますか？

相手にどんな話をしますか？

他にどんな人に会いに行きますか？どんな人を巻き込みますか？

協力・参画の度合いを高めるスキル

- **ファシリテーションとは:**

協力・参画の度合いを高めるために、プロセスを促進するスキルのこと。

- **ファシリテーションを活用する場面:**

社内外の会議、アイデア出し会議、プロジェクトファシリテーション
社内外の研修進行、組織変革のファシリテーションなど。

- **ファシリテーションの手法・スキル例:**

- ・場のデザイン、設計
- ・共有 → 発散 → 収束 → 決定
- ・ブレインストーミング:
- ・ワールドカフェ:

ファシリテーションの観点

- **ファシリテーターはプロセスに関わる**

ファシリテーターはプロセスに関わります。チームで起こる2つのプロセスに関わっていきます。

- ① **段取り、進行、プログラムといった、活動の目的を達成するための目に見える外面的なプロセスです。**
- ② **各メンバーの頭や心の中にある、目に見えない内面的なプロセスです。具体的には、考え方や筋道などの思考的なプロセスや、感情の動きやメンバー同士の関係性などの心理的なプロセスです。**

ファシリテーションの5つのポイント

① 安心・安全の場をつくる

…参加者の状況を想定して、物理的/心理的な場の設計をする。

例：机やイスの配置、備品の準備、前提共有、アイスブレイク等

② 目的とゴールを明確にする

…何のために集めり、最後にどうなっていたいかを明確にする。

③ グループサイズを意識する

…個人→小グループ→全体といった流れを意識する。

④ 議論やアイデアの見える化を意識する

…特定の意見に引っ張られないように、付箋、模造紙、ホワイトボード等を活用する。

⑤ 終わり方と終わった後が大切

…会議内容、次のアクションの確認と、会議後の振り返りを行う。

※参考図書：「ファシリテーション入門」堀 公俊、2004年、日本経済新聞出版社 など

事前ヒアリング準備シート

・ヒアリングの目的とゴール

・対象者・数について(どんな人が、何人くらい)

・質問項目案

・実施時期

・準備物等

ワークショップ計画シート

・タイトル

・目的とゴール

・参加者・数(どんな人・何人くらい)

・当日の流れ

・実施時期・会場

・運営体制

・備品等

今日の振り返り

今日の感想・気づきについて、自由に記入してください。

DAY 3

<p>地域ヒアリング実施内容 (日時・参加者・内容等)</p>	
<p>結果 及び 感想</p>	
<p>聞ききれなかったこと or 今後の改善点</p>	

事業構想シート(まとめ用)

事業の目的	動事業実施の動機・キッカケ機 
実施内容(200文字程度で説明してください)	共生型のポイント
	KPI
現状	3年後の理想の状態

メンタリングメモシート (受講生用)

・メンターからのコメント

・メンタリングを受けての気づき・学び

フィードバックシート（他受講生用）

共生型事業の発表を聞いて、下記の2点についてコメントして、発表者に渡してください。

・よかった点

・よりよくなるためのアイデア・質問

ネクストステップ

メンタリングを受けて、気づきや学びと、実行に向けてのネクストステップを記入してください。

・感想・気づき・学び

・ネクストステップ(今後取り組むこと)

事業構想シート(宿題用)

事業の目的	事業実施の動機・キッカケ 
実施内容(200文字程度で説明してください)	共生型のポイント
	KPI
現状	3年後の理想の状態

構想シート②(宿題用)

・ネットワーク構成

・収支概要

今日の振り返り

今日の感想・気づきについて、自由に記入してください。

DAY 4

<p>地域ヒアリング実施内容 (日時・参加者・内容等)</p>	
<p>結果 及び 感想</p>	
<p>聞ききれなかったこと or 今後の改善点</p>	

事業構想シート

<p>事業の目的</p>	<p>事業実施の動機・キッカケ</p>
<p>実施内容(200文字程度で説明してください)</p>	<p>共生型のポイント</p>
	<p>KPI</p>
<p>現状</p>	<p>3年後の理想の状態</p>



メンタリングメモシート (受講生用)

・メンターからのコメント

・メンタリングを受けての気づき・学び

フィードバックシート（他受講生用）

共生型事業の発表を聞いて、下記の2点についてコメントして、発表者に渡してください。

・よかった点

・よりよくなるためのアイデア・質問

ネクストステップ

メンタリングを受けて、気づきや学びと、実行に向けてのネクストステップを記入してください。

・感想・気づき・学び

・ネクストステップ(今後取り組むこと)

事業構想シート①(発表用)

事業の目的	動事業実施の動機・キッカケ機 
実施内容(200文字程度で説明してください)	共生型のポイント
	KPI
現状	3年後の理想の状態

構想シート②(発表用)

・ネットワーク構成

・収支概要

構想シート③(発表用)

行動計画事

H 年度 Goal

--

実施スケジュール

項目	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

今日の振り返り

今日の感想・気づきについて、自由に記入してください。

DAY 5

講評メモシート(受講生用)

・メンターからのコメント

・メンタリングを受けての気づき・学び

フィードバックシート（他受講生用）

共生型事業の発表を聞いて、下記の2点についてコメントして、発表者に渡してください。

・よかった点

・よりよくなるためのアイデア・質問

ネクストステップ

講評・フィードバックを受けて、気づきや学びと、実行に向けてのネクストステップを記入してください。

・感想・気づき・学び:

・ネクストステップ(今後取り組むこと)
※日付や締め切りも含めて設定してください。

共生型事業研修を振り返って

共生型事業を実施する上で、大切なこと・ポイントとなることは何でしょうか？

今日の振り返り

今日の感想・気づきについて、自由に記入してください。